

事業計画及び予算等関係書類

【申請団体の概要】

(ふりがな)	(ふりがな :)
①団 体 名	
②設 立 (発 足) 年月	昭和・平成・令和 年 (西暦 年) 月
③構 成 員	会 員 ・ スタッフ 名 (うち広島市民) 名 (うち有給スタッフ) 名
④設立目的・趣旨	
⑤主な活動分野 (特定非営利活動分野から3つ以内でチェックを入れてください。) (※活動分野の詳細は、応募の手引P2をご参照ください。)	☐ ①保健・医療・福祉 ☐ ②社会教育 ☐ ③まちづくり ☐ ④観光振興 ☐ ⑤農山漁村・中山間地域振興 ☐ ⑥文化・芸術・スポーツ ☐ ⑦環境保全 ☐ ⑧災害救助 ☐ ⑨地域安全 ☐ ⑩人権擁護・平和 ☐ ⑪国際協力 ☐ ⑫男女共同参画社会形成 ☐ ⑬子ども健全育成 ☐ ⑭情報化社会の発展 ☐ ⑮科学技術振興 ☐ ⑯経済活動活性化 ☐ ⑰職業能力開発・雇用機会拡充 ☐ ⑱消費者保護 ☐ ⑲前各号の活動への助言・援助 ☐ ⑳前各号の活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動
⑥過去1～2か年の主な活動実績、年間事業規模、今後の取り組み予定	

1. 事業計画

①活動テーマ/名称	(助成事業申請書と一致させてください)
②実施主体	(例：主催者〇〇会、共催者△△協会、□□実行委員会 など)
③社会的背景や必要性及び事業目的	

④内 容	【実施方法、活動地域や会場、対象者、事業のアピールポイント(新たな視点、発想・工夫している点)など】																					
⑤実施効果	(広島市のまちづくりに、どのような成果・効果があるのか など)																					
⑥活動の将来計画 (2年目以降もこの活動の継続を予定している場合は取り組み計画を記載してください。)	この活動を2年目以降も継続する予定はありますか ☐ ない(当該年度で終了予定) ☐ ある 「ある」の場合、具体的な活動のビジョン(計画)等を記入してください。 <table border="1" data-bbox="450 1368 1404 1769"> <tr> <td data-bbox="450 1368 601 1503">1年目 (当該年度)</td><td data-bbox="601 1368 1404 1503"></td></tr> <tr> <td data-bbox="450 1503 601 1637">2年目</td><td data-bbox="601 1503 1404 1637"></td></tr> <tr> <td data-bbox="450 1637 601 1769">3年目以降</td><td data-bbox="601 1637 1404 1769"></td></tr> </table>	1年目 (当該年度)		2年目		3年目以降																
1年目 (当該年度)																						
2年目																						
3年目以降																						
⑦当基金の助成実績	これまでに当基金の助成を受けたことがある場合は、該当する回にチェックを入れてください。 <table border="0"> <tr> <td>☐ 第20回(2022年度)</td> <td>☐ 第19回(2021年度)</td> <td>☐ 第18回(2020年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第17回(2019年度)</td> <td>☐ 第16回(2018年度)</td> <td>☐ 第15回(2017年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第14回(2016年度)</td> <td>☐ 第13回(2015年度)</td> <td>☐ 第12回(2014年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第11回(2013年度)</td> <td>☐ 第10回(2012年度)</td> <td>☐ 第9回(2011年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第8回(2010年度)</td> <td>☐ 第7回(2009年度)</td> <td>☐ 第6回(2008年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第5回(2007年度)</td> <td>☐ 第4回(2006年度)</td> <td>☐ 第3回(2005年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第2回(2004年度)</td> <td>☐ 第1回(2003年度)</td> <td></td> </tr> </table>	☐ 第20回(2022年度)	☐ 第19回(2021年度)	☐ 第18回(2020年度)	☐ 第17回(2019年度)	☐ 第16回(2018年度)	☐ 第15回(2017年度)	☐ 第14回(2016年度)	☐ 第13回(2015年度)	☐ 第12回(2014年度)	☐ 第11回(2013年度)	☐ 第10回(2012年度)	☐ 第9回(2011年度)	☐ 第8回(2010年度)	☐ 第7回(2009年度)	☐ 第6回(2008年度)	☐ 第5回(2007年度)	☐ 第4回(2006年度)	☐ 第3回(2005年度)	☐ 第2回(2004年度)	☐ 第1回(2003年度)	
☐ 第20回(2022年度)	☐ 第19回(2021年度)	☐ 第18回(2020年度)																				
☐ 第17回(2019年度)	☐ 第16回(2018年度)	☐ 第15回(2017年度)																				
☐ 第14回(2016年度)	☐ 第13回(2015年度)	☐ 第12回(2014年度)																				
☐ 第11回(2013年度)	☐ 第10回(2012年度)	☐ 第9回(2011年度)																				
☐ 第8回(2010年度)	☐ 第7回(2009年度)	☐ 第6回(2008年度)																				
☐ 第5回(2007年度)	☐ 第4回(2006年度)	☐ 第3回(2005年度)																				
☐ 第2回(2004年度)	☐ 第1回(2003年度)																					

⑧具体的な活動内容及び実施スケジュール

箇条書きやフローチャートなどで、具体的な活動内容とスケジュールを分かりやすくご記入ください。

時 期	具体的な活動内容とスケジュール
2023年 4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	
2024年 1月	
2月	
3月	

2. 予 算

【支出】（何に使用するかをご記入ください。科目は最終ページの例示を参照ください。）

※内訳欄には、単価×個（人）で記載してください。

※飲食にかかる経費や、団体の活動拠点施設の維持管理費は助成対象外です。

科 目	内 訳	金 額（円）
合計（事業総額）		(a)

【収入】

項 目	内 容	金 額（円）
助成申請額(50万円以内)		
ほかの財団などの助成金		
自己資金(会費など)		
その他(入場料、寄付など)		
合 計		(b)

支出の合計額(a)と収入の合計額(b)は、必ず一致させてください。

もし、この助成を申請額どおり受けられなかった場合は、事業計画や資金計画をどのようにお考えですか。（自由記述）

3. その他参考となる資料の有無【※A4判2枚以内（両面印刷の場合は1枚）厳守】

（ 有 ・ 無 ）

【注意】：この「事業計画及び予算等関係書類」の写しを公開審査会で来場者に配布します。

個人が特定できる情報（個人情報）は一切記入・掲載しないでください。

：著作権等諸手続きについて、当基金では責任を負いかねますので、団体において必要な手続きを行ったうえで提出してください。

：加除修正を行う場合、二重線で訂正のうえ助成事業申請書に押印された印鑑を訂正印としてご捺印ください。（修正ペン・テープでの修正は不可）

【支出科目の例】

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ・謝礼金（講師料など、外部講師依頼等の支払い） | ・消耗品費（文具、紙、印刷など） |
| ・人件費（団体構成員への支払い） | ・通信費（切手、電話など） |
| ・旅費（交通費、宿泊費など） | ・委託料（看板作成、音響など） |
| ・使用料・賃借料（会議室、機材レンタルなど） | |

※外部講師依頼等の支払いは全て「謝礼金」として、団体構成員への支払いは全て「人件費」として計上してください。

以下の科目は、助成の対象としません。 ※事業の全体像を把握するため、予算に計上することは可とします。

- ・食糧費（食材、飲み物など）
- ・団体の活動拠点施設の維持管理費（事務所の賃料、水道光熱費など）

以下は記入しないでください。

基金事務局申請書類確認欄

- ☐ 助成事業申請書（必須・1枚）
- ☐ 事業計画及び予算等関係書類（必須・4枚）
- ☐ その他参考となる資料（A4判2枚以内、両面印刷の場合は1枚）